

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	277	老人及び重度障害者福祉手当支給経費(上野支所)	会計	01	一般会計
基本施策	5	障害のある人の自立した生活を支える	款	03	民生費
			項	01	社会福祉費
			目	01	社会福祉総務費
担当部課名	健康福祉部高齢障害課		細目	107	手当支給経費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	細々目	02	老人及び重度身体障害者(児)福祉手当支給経

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 寝たきり高齢者等、重度障害者、重度障害児	成果(どうなるのか) 手当を支給することにより、経済的負担を軽減する			
本年度事業内容	寝たきり高齢者福祉手当・重度障害者福祉手当(市の制度 支給額:年額36,000円) 対象者:市に住所を有し、(1)要介護4以上の者(2)重度の痴呆状態の者、(3)身体障害者手帳の1～3級までの所持者、(4)療育手帳A1、A2、B1の所持者、(5)精神障害者保健福祉手帳1級の所持者 注意事項:(1)入院中・施設入所中は対象外。(2)特別障害者手当等の国の手当や寝たきり高齢者等福祉手当と重度障害者福祉手当の併給は不可。 重度障害児福祉手当(市の制度 支給額:年額60,000円) 対象者:3歳以上20歳未満で、次の障害者手帳を所持している児童の保護者 注意事項:(1)施設に入所中の児童は対象外。(2)障害児福祉手当を受給している児童は対象外。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市寝たきり高齢者等福祉手当支給条例、伊賀市重

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳(千円)			
事業費(B)	8,192	8,640	8,640
扶助費	8,192	8,640	8,640
合計(A+B)	9,632	10,080	10,080
財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	9,632	10,080	10,080
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
寝たきり高齢者福祉手当 重度障害者福祉手当	人	274	300	300			
重度障害児福祉手当	人	36	40	40			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
支給割合	対象者数を分母とし、支給者数を分子とする。	%	100 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> 旧市町村により制度が異なっていたが、平成16年11月の合併時より対象者を重度の方に限定し、必要な対象者に支給できるように改善を行った。 審査及び支払い業務については、各支所每で行っている。

評価	必要性	4	在宅で生活する寝たきり高齢者や障がいのある人等の家族の経済的な負担を軽減するためには支援は必要であるが、支給対象者や支給額については、必要に応じて見直しを行うものとする。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A